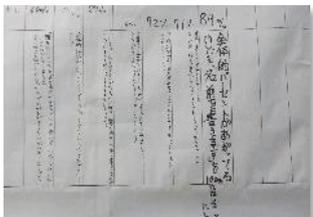


令和元年度（2019年度）学校版環境ISOへの取組 概要報告

管内	市町村	学校名
芦北	水俣市	葛渡小学校

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員会で話し合い、前年度の反省から本年度の宣言を定めた。 ・5月の児童集会で、「学校版環境ISO宣言」の宣言内容及び行動項目を全児童・全職員で確認した。 ・職員の宣言項目は、担当者の原案を基に話し合い設定した。
行動		<ul style="list-style-type: none"> ・学校全体として、行動項目の達成率の向上を目指した。 ・ここ数年達成率が低い、「物を大切に使う」という項目、特に自分の持ち物を大切に使う意識を高めるため、自分の持ち物に記名することを具体例として取り組んだ。 ・意識の向上と、高い意識レベルの継続のため、定期的なチェックを行った。 ・家庭への啓発として、学期に1度（1週間）、児童の学校での取組を家庭でも行った。
記録		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、環境ISOチェックカードにより振り返り、記録した。 ・毎月、環境委員会で結果を集計し、環境ISOコーナーに掲示したり、校内放送や各学級で報告したりした。 ・家庭版環境ISOの集計結果を家庭に便りとして配付した。
見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の集計結果を基に、環境委員会で改善点を話し合い、「感想とお願い」として掲示した。 ・年度末には、年間の見直しを行い、次年度の宣言項目や行動項目につなげていく予定である。

2 成果と課題

成果	課題
<p>○毎月1回、振り返りをする事によって、全児童が環境ISOの取組に対する意識を継続することができた。その中で、委員会の児童が、推進の中心になることができた。</p> <p>○家庭版環境ISOの取組により、啓発ができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●達成率が低いままの項目があり、学校全体の課題である。 ●具体的な数値を提示するなど、取組の成果をわかりやすく伝える必要がある。